パートナーシップ構築宣言

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

１．　サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

（個別項目）

〇オープンイノベーションを活用した新規事業創出に取り組みます。

〇私たちは「人ひとりを大切に」という経営理念に基づき、当社グループにかかわるすべての人々が「価値ある豊かさと価値ある健康を」手に入れることを目指しております。社会に健康を提供するためにも、従業員が心身ともに健康でいきいきと働ける職場づくりを目指し、「健康経営」に積極的・持続的に取り組んでまいります。当社の施策、ノウハウに関する情報公開を行うとともに、サプライチェーンを通じて働く人々の健康増進に資する健康経営の普及を推進します。

２．　「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

３．　その他

〇社会から信頼される企業であり続けるために、サプライチェーン全体を通してサステナブル調達を推進し、持続可能な社会の実現を目指します。

〇プラスチックの適正な利用を踏まえた資源循環対策の推進のため、再生原料を利用した製品や、市場から回収したプラスチックの再生利用製品の拡充に努めます。

〇環境貢献製品「Caerula®」の開発に努め、環境負荷の低減に寄与し、環境や社会に貢献できるモノづくりを行います。

〇中小受託事業者との間で望ましい取引慣行を保ち、適正価格での取引を進めるため、従業員に対し、取適法その他法令に関する教育およびコンプライアンス啓発活動を定期的に行い

ます。

2022 年 9 月 20 日
（2025 年 1 月 1 日　更新）
（2026 年 1 月 1 日　更新）

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

大倉工業株式会社　　代表取締役社長執行役員　福田 英司